項が まじった 式を 計算する ドリル②

中2／ドリル 項目2 ②（書く）／目標 12分

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

・「多項式の加法・減法」の 問題。どの 大問も、計算して 答えを 四角に 書く。答えは これ以上 まとめられない 形で 書く。
・大問3は、かっこを はずす とき ひく式の 符号を ぜんぶ 変える。

大問1 次数の ちがう 項が まじった 式

(1) $(2x^2+7x)+(x^2-4x)$ □

(2) $(5a^2-a+3)+(2a-4a^2-1)$ □

(3) $3y^2+8y-2y^2-y$ □

(4) $(x^2-6x)+(9x-x^2)$ □

大問2 文字の 順・指数が そろわない 式

(1) $4ab-9ba$ □

(2) x^2y+5yx^2 □

(3) $(3ab+b^2)+(b^2-5ba)$ □

(4) $6b^2+b^2+4b^2$ □

大問3 ひき算

(1) $(7a^2-3a+2)-(4a^2-a-5)$ □

(2) $(x^2+4xy)-(3x^2-2yx)$ □

(3) $(6b-2a+1)-(a-3b-4)$ □

(4) $(3y^2-y)-(5y^2+2y-7)$ □

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「式の計算」のプリント一覧がひらきます

項が まじった 式を 計算する ドリル②【こたえ】

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

中2／ドリル 項目2 ②（書く）／目標 12分

大問1 次数の ちがう 項が まじった 式

(1) $(2x^2+7x)+(x^2-4x)$ → $3x^2+3x$

(2) $(5a^2-a+3)+(2a-4a^2-1)$ → a^2+a+2

(3) $3y^2+8y-2y^2-y$ → y^2+7y

(4) $(x^2-6x)+(9x-x^2)$ → $3x$

大問2 文字の 順・指数が そろわない 式

(1) $4ab-9ba$ → $-5ab$

(2) x^2y+5yx^2 → $6x^2y$

(3) $(3ab+b^2)+(b^2-5ba)$ → $2b^2-2ab$

(4) $6b^2+b^2+4b^2$ → $11b^2$

大問3 ひき算

(1) $(7a^2-3a+2)-(4a^2-a-5)$ → $3a^2-2a+7$

(2) $(x^2+4xy)-(3x^2-2yx)$ → $-2x^2+6xy$

(3) $(6b-2a+1)-(a-3b-4)$ → $-3a+9b+5$

(4) $(3y^2-y)-(5y^2+2y-7)$ → $-2y^2-3y+7$

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

大問1 (1) $3x^2+3x$ (2) a^2+a+2 (3) y^2+7y (4) $3x$。(4) は x^2 と $-x^2$ が 消えて $3x$ だけ。x^2 と x は 別々に まとめる。項の 順は ちがっても ○（ふつうは 次数の 大きい 項から）。

大問2 (1) $-5ab$ (2) $6x^2y$ (3) $2b^2-2ab$ (4) $11b^2$。x^2y と yx^2 は 同じ 項。(4) は 係数 $6+1+4=11$ で b^2 の まま（指数は 足さない）。

大問3 (1) $3a^2-2a+7$ (2) $-2x^2+6xy$ (3) $-3a+9b+5$ (4) $-2y^2-3y+7$。ひく式の ぜんぶの 項の 符号を 変える。(2) は $-2yx$ の 符号が 変わって $+2xy$。(4) は 最後の -7 が $+7$ に なる。